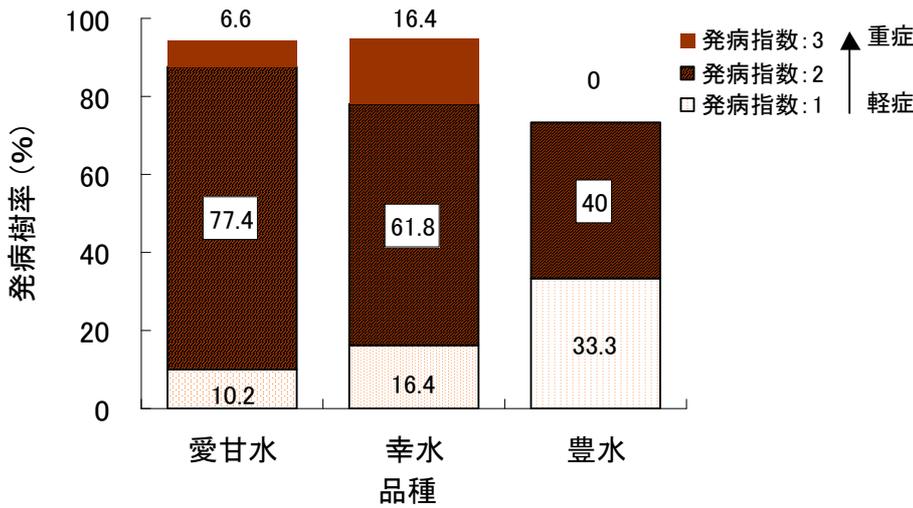
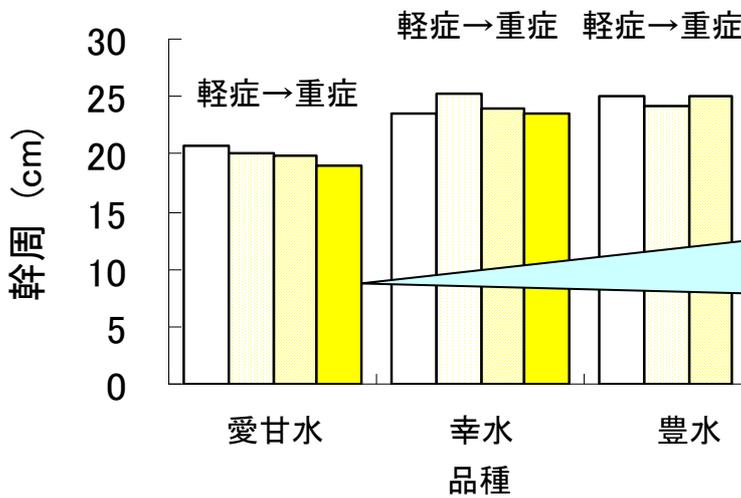


ナシ「愛甘水」の胴枯性病害の発生程度と樹生育の関係

ナシ「愛甘水」の胴枯性病害は、「幸水」と同程度にかかりやすく、主幹の太りは「幸水」や「豊水」に比べて劣るので、多肥栽培を避け、排水を良くする対策が重要です。



ナシ樹の主幹部に発生した胴枯性病害



胴枯性病害と幹周肥大の差はみられませんが、「愛甘水」の幹周は3品種中最も小さい。

胴枯れ性病害の発病程度と幹周 (5年生樹)



「愛甘水」: 県中北部地帯で盆前出荷できる早生の有望品種。平成2年に品種登録。

生育が劣ることを理由に多肥栽培を行えば、胴枯性病害を誘発することが考えられるため多肥栽培は避けましょう。